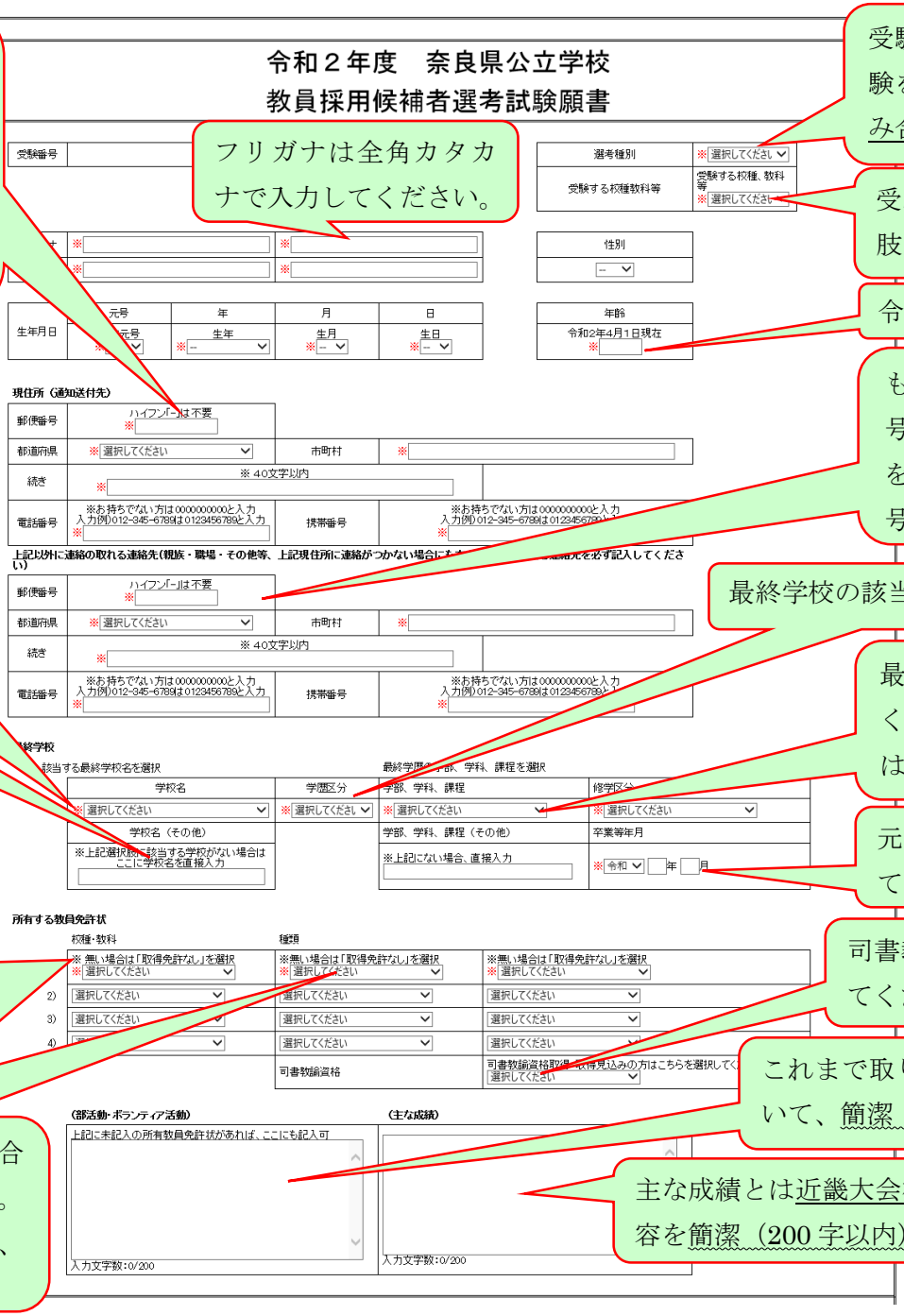
受験者と確実に連絡が取れる現住所及び電話番号（固定・携帯）を記入してください。連絡が取れない場合、出願が無効になることもあるので、入力内容に間違い（特に番地や電話番号）がないよう十分に確認してください。

最終学歴となる大学等の学校の名称を選択してください。ただし、大学卒業後の教員免許取得のための通信制課程は最終学校にはならないので注意してください。

上記選択肢に学校名がない場合にのみ、この欄に学校名を直接入力してください。

取得又は取得見込みの状況の教員免許状について、選択してすべて入力する。
（注）　1）に受験校種・教科のものを入力する。４つの入力欄で不足する場合には、下の部活動、ボランティア欄に直接入力してください。

平成元年３月31日までに取得している場合は、級を種に読み替えて選択してください。ただし、高等学校教諭普通免許状の場合は、２級→1種、１級→専修になります。



フリガナは全角カタカナで入力してください。

受験案内のＰ2～4の諸条件等を確認し、受験を希望する選考種別がすべて書かれた組み合わせを必ず１つ選んでください。

受験を希望する校種・教科等について選択肢から１つだけ選んでください。

令和２年４月１日現在の年齢を入力する。

もし何かの理由で、上段の現住所や電話番号に連絡がつかない場合でも、本人に連絡を取ることができる別の連絡先を電話番号も含めて必ず入力してください。

最終学校の該当区分を選択

最終学歴の学部学科等の名称を選択してください。もし、該当するものがない場合は下の欄に名称を直接入力してください。

元号は選択で、年と月は数値を直接入力してください。

司書教諭資格取得の場合は、この欄で入力してください。

これまで取り組んだ部活動やボランティア活動について、簡潔（200字以内）に入力してください。

主な成績とは近畿大会相当以上の成績やボランティア活動の内容を簡潔（200字以内）に入力してください。

区分Ｈの⑪～⑬を加点申請している場合には、資格の具体的な内容を記入してください。
区分Ｉを加点申請している場合には、臨床心理士・社会福祉士・精神保健福祉士のどの資格を所有しているのか具体的に入力してください。

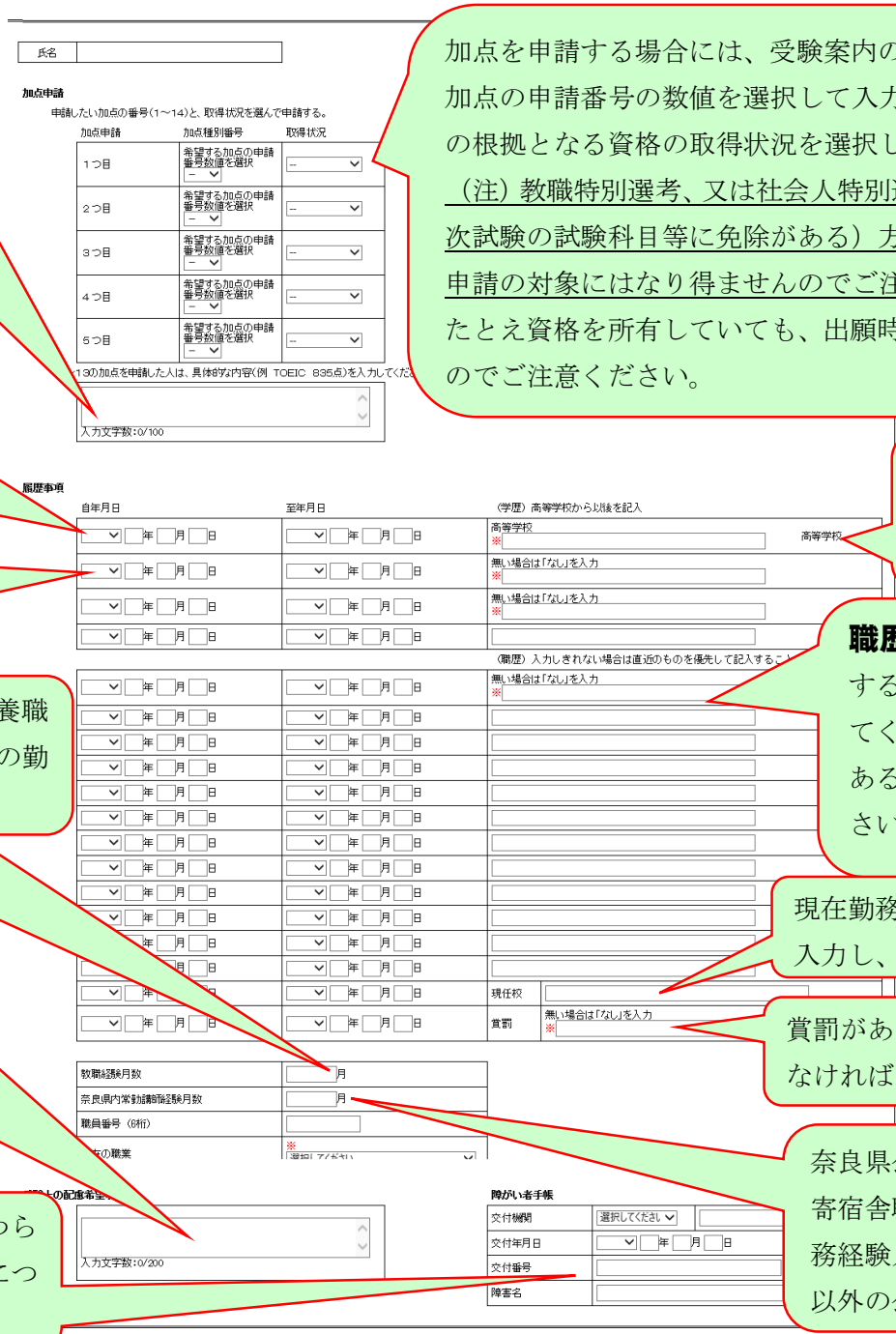
高等学校以後の**学歴**を順に入力してください。免許取得のための通信制課程の大学については入力しなくて結構です。

学歴欄に記載する内容が無い場合には、「なし」と入力してください。

教諭（任期の定めのない奈良県公立学校栄養職員、奈良県公立学校実習助手を含む）としての勤務経験月数を入力してください。

障害の有無に関わらず、何か特別な事情により、教員採用試験の受験に際して配慮を希望することがあれば具体的にその内容を入力してください。また、電話以外の連絡をとるための手段を希望される場合も具体的に記入してください。

障害者特別選考で受験する・しないに関わらず、障害者手帳をお持ちの方は、その内容について具体的に入力してください。



加点を申請する場合には、受験案内の１６頁を確認のうえ、左欄に申請したい加点の申請番号の数値を選択して入力してください。その右横の欄には、申請の根拠となる資格の取得状況を選択して入力してください。
（注）教職特別選考、又は社会人特別選考、中高英語特別選考等を受験する（１次試験の試験科目等に免除がある）方については、資格を所有していても加点申請の対象にはなり得ませんのでご注意ください。
たとえ資格を所有していても、出願時に申請が無い場合には加点はできませんのでご注意ください。

高等学校から履歴を記入。奈良県以外の公立高等学校の場合には、都道府県も含めて入力してください。

職歴については、記入項目が多くて欄が不足する場合には、直近のものを優先して入力してください。もしも、教諭としての勤務経験がある場合には○○学校　教諭と入力してください。

現在勤務している学校があれば、この欄に学校名を入力し、期間も入力してください。

賞罰がある場合、期日と内容を入力してください。なければ、『なし』と入力してください。

奈良県公立学校の常勤講師（臨時実習助手・臨時寄宿舎職員を含む）及び臨時栄養職員としての勤務経験月数を入力してください。ただし、奈良県以外の公立学校の講師経験は含みません。